

株主の皆様へ

株主の皆様には、格別のご高配を賜わり厚く御礼申しあげます。当社グループの平成25年3月期第3四半期の業績をご送付申しあげます。

当社を取り巻く事業環境は、世界経済の減速傾向が色濃く残り、とりわけ鋼材事業は世界的な市況の低迷も加わり、非常に厳しい状況が続いております。

このような状況の下、当社グループの本年度の業績は過去最大の経常損失を計上する見通しにあり、誠に遺憾ながら期末配当を見送る方針を決定いたしました。この結果、通期での配当見送りとなり、継続的かつ安定的な配当実施を基本としてきたなかにあつて、株主の皆様のご期待に応えることができず、深くお詫び申しあげます。

現在、収益構造の抜本的な改善を図るべく、「体質強化委員会」を設置し、総コストの見直しと体質強化策に取り組んでおりますが、まずは緊急対策として、役員や管理職の報酬削減などの施策を実施しております。また、高効率発電設備の導入による抜本的なコスト改善などにもすでに着手しております。

一方で、積極的な事業展開なくして成長なしとの考えのもと、案件を精査しながら、各事業分野で成長市場に向けたグローバルな供給体制の構築やオンリーワン製品の拡販にも取り組んでおります。

早期黒字化と復配に向け、全力で取り組んでまいりますので、株主の皆様には引き続き、ご支援を賜わりますよう何卒よろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長

佐藤 廣士

平成25年2月